

令和3年度
事業報告書



社会福祉法人 千寿会

〒861-4733

熊本県下益城郡美里町二和田字下原 1233 番地

T E L 0964-47-2600 (代表) F A X 0964-47-2603

Email : youkouen@maple.ocn.ne.jp

U R L : [http : //www.youkouen.com/](http://www.youkouen.com/)

【目次】

➤令和3年度 社会福祉法人 千寿会 事業報告	1
➤社会福祉法人千寿会 財務状況・理事会・評議員会について	5
➤令和3年度 社会福祉法人 千寿会 理事会・評議員会 開催状況	6
➤職員状況	7
➤法人会議状況	8
➤職員外部研修会参加報告	14
➤施設内研修 実績報告書	16
千寿会 新人研修会	17
➤介護老人福祉施設部門（特別養護老人ホーム陽光園・本館）	19
➤ユニットケア部門（特別養護老人ホーム陽光園・東館）	22
➤居宅介護支援事業部門（陽光園居宅介護支援事業所）	25
➤通所介護事業部門（デイサービスセンター陽光園）	28
➤認知症対応型共同生活介護事業部門（グループホーム ひだまり）	30
➤訪問介護事業部門（ヘルパーステーション ひまわり）	32
➤特定施設入居者生活介護部門（コミュニティハウス みんなの家）	34
➤小規模多機能型居宅介護部門（コミュニティハウス みんなの家）	36

悠優かしま 事業報告

➤ユニット型介護老人福祉施設部門（特別養護老人ホーム 悠優かしま） ...	39
➤通所介護事業部門（デイサービスセンター悠優かしま）	42
➤居宅介護支援事業部門（悠優かしま居宅介護支援事業所）	44
➤特定施設入居者生活介護部門（コミュニティハウス 悠優かしま）	46
➤訪問看護部門（ナーシングPlus 悠優）	48

《別添資料》

➤令和3年度 社会福祉法人 千寿会 決算報告書	
-------------------------	--

令和3年度 事業報告

1. 総括

今年度は、令和2年度から続くコロナ感染症が終息することなく、第6波では熊本県でも一日1千人を超える感染者がでて緊張感が高まりました。このような中で感染対策に追われる一年に変わりはありませんでしたが、家族の面会の在り方や職員の行動についても何度も感染委員会で話し合いをし、コロナ過においても一定のルールのもとに面会ができるように努めてまいりました。利用者や家族が喜ばれる姿に、改めて家族の大切さを痛感させられました。

令和3年度に最も力を注いできました「人材採用」については、毎月のプロジェクト会議を重ね工夫をしていく中、徐々に変化が見られるようになり、11月頃からは目に見えた成果が現れました。令和3年度は退職34名（定年退職3名）を含む退職がありましたが、38名の新たな職員を採用することができました。当初考えた目標は、求職者に「千寿会の魅力を発信し、ここで働きたい人に来てもらう。」というものでした。施設見学したいとの問い合わせも増え、その後、採用に結び付くケースが多くなり、採用のマッチングがうまくいくようになったのは大きな成果でした。

また、9月には御船町小規模多機能居宅介護事業者公募に申し込みを行い、審査の結果、指定事業者として選ばれることになりました。大きなプロジェクトではあり大変な思いはありますが、今後の千寿会の運営にとって大きな転機となる事業になると確信しています。

一年を振り返りますと、コロナ過の中、採用プロジェクトや御船町での新規事業の計画など慌ただしい中ではありましたが、大きな問題もなく当初の計画通りに終えることができました。ここに令和3年度における千寿会の事業の概要を収録いたしましたので、ご高覧頂ければ幸いです。また、今後におきましても皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げ、巻頭の言葉とします。

令和4年6月

社会福祉法人 千寿会
理事長 白石 靖

2. 経営活動状況

2-1 令和3年度 法人重点項目

① 地域とのパートナーシップにより、できる地域貢献の実践

- ・コロナウイルスの影響で地域活動の参加、ボランティア受け入れが自粛となり思うような活動につなぐことができませんでした。
- ・サロン事業は、役場、区長さんとも話し合い、地域のニーズに応えるべく実施ができました。担当者とともに施設の介護職員もサロンに同行するなど新たな試みも取り入れました。
- ・配食サービスはニーズが高く、陽光園、みんなの家合わせて年間 22,302 食を地域に配ることができました。

② 働く人が意欲を持てる働きやすい職場づくり

- ・職員負担を減らす為にノーリフティングケア実践の導入、各部署で必要な介護用具の導入を行いました。
- ・メモリアル休暇 8 日間を全職員取得することができました。
- ・有給休暇の時間取得ができるように規則の見直しを行いました。
- ・千寿会のらしさBookを作り、自分たちの職場の魅力の再確認を行うとともに、多くの人に知ってもらおう取り組みを行うことを試みました。

③ 質の高いサービス提供の為に、人材の確保と職員教育の充実

- ・プロジェクトチームでの検討と工夫を重ね、多くの採用プラットフォームを作り、採用に繋がりました。採用年齢も過去に比べ若い層の雇用ができました。ハローワークにも定期的に訪問し情報収集に努めました。
- ・採用後の新人研修に力を入れ、新人のモチベーションアップに努めていきました。
- ・コロナの過の対応として Zoom を使って内部研修会の開催、また多くの外部研修にも参加するなどできました。

④ 不断の経営改革により、持続的で活力のある経営

- ・今後の法人を取り巻く環境（美里町の環境の変化）を考え、中長期視点による運営のビジョンから、御船町小規模多機能居宅介護事業者公募に申し込みを行い、指定を受けることができました。
- ・無理無駄をなくすための固定費の見直しに取り組みました。
- ・毎月の常任理事会にて運営の推移問題点の確認を行い、できることの改善に努めました。

採用状況詳細

応募経路	人材紹介	リファラル	自社サイト	ハローワーク	インディード	計	
件数	7	8	10	4	2	31	
職種	介護職	看護職	管理栄養士	調理員	作業療法士	計	
人数	24	2	2	2	1	31	
入職時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計		
	12	8	3	8	31		
年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～65	計	
	4	8	10	7	2	31	
男	女	計					
3	28	31					

※人材紹介には、ジョブメドレーや派遣職員も含まれています。

配食サービス詳細

	陽光園	みんなの家	サテライトみんなの家
令和3年4月	1,094	568	173
5月	1,069	583	220
6月	1,034	538	219
7月	1,079	549	223
8月	1,001	557	198
9月	1,113	531	168
10月	1,043	567	215
11月	1,023	565	210
12月	988	578	230
令和4年1月	961	673	267
2月	963	716	246
3月	1,052	755	333
小計	12,420	7,180	2,702
合計	22,302		

ふれあいサロン実績

令和3年度 ふれあい・いきいきサロン 月別利用者数

NO	地区名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延べ 総数
1	栗崎	男	3	3	3	3	2	/	3	3	3	3	/	3	29	54
		女	3	3	3	2	3	/	1	2	3	2	/	3	25	
2	三和	男	0	0	1	4	4	/	2	2	1	1	/	/	15	118
		女	10	11	10	13	12	/	12	12	12	11	/	/	103	
3	古町	男	1	/	1	1	1	/	0	1	1	1	/	1	8	68
		女	7	/	5	6	7	/	7	5	8	7	/	8	60	
4	安部	男	3	6	5	4	8	/	5	5	4	2	/	2	44	116
		女	7	10	6	9	9	/	7	7	6	4	/	7	72	
5	原町	男	2	1	0	1	0	/	1	1	2	1	0	1	10	114
		女	12	14	12	9	9	/	9	8	5	12	8	6	104	
6	中永富	男	4	4	3	4	2	/	5	5	2	/	/	/	29	66
		女	6	4	5	4	4	/	5	6	3	/	/	/	37	
7	早楠	男	0	/	0	0	/	1	1	1	1	1	/	/	5	32
		女	4	/	3	3	/	3	3	3	4	4	/	/	27	
8	越早津	男	1	1	1	1	1	/	1	1	1	/	/	1	9	64
		女	4	6	6	6	6	/	8	6	6	/	/	7	55	
9	下永富	男	2	/	2	2	/	/	1	2	1	1	/	1	12	67
		女	9	/	8	6	/	/	4	7	7	6	/	8	55	
10	津留	男	2	1	2	2	2	2	1	2	2	2	/	2	20	113
		女	11	8	10	8	7	10	8	6	8	9	/	8	93	
11	内山	男	2	1	2	1	/	1	/	2	2	2	2	/	15	39
		女	2	3	3	2	/	3	/	2	3	3	3	/	24	
12	土喰	男	0	0	0	0	/	0	0	0	0	/	0	0	0	53
		女	7	5	4	5	/	6	5	5	6	/	4	6	53	
13	柏川	男	0	/	0	0	/	/	0	0	0	/	/	0	0	37
		女	7	/	5	5	/	/	4	6	5	/	/	5	37	
14	桑鶴	男	1	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	1	43
		女	7	/	7	5	/	/	/	6	6	3	3	5	42	
15	福良	男	2	/	3	/	/	/	2	2	2	2	/	2	15	28
		女	2	/	2	/	/	/	2	2	2	2	/	1	13	
16	時原	男	/	4	4	4	/	4	3	4	4	/	/	3	30	75
		女	/	6	5	6	/	7	6	4	6	/	/	5	45	
17	今村	男	0	0	0	0	/	0	0	0	/	/	/	0	0	34
		女	3	4	3	4	/	6	6	5	/	/	/	3	34	
18	竹の迫 庵室	男	3	3	4	3	3	4	3	2	3	2	/	/	30	57
		女	4	1	3	2	3	3	2	3	3	3	/	/	27	
男女別小計	男	26	24	31	30	23	12	28	33	29	18	2	16	272	1,178	
	女	105	75	100	95	60	38	89	95	93	66	18	72	906		
合計	計	131	99	131	125	83	50	117	128	122	84	20	88	1,178		

2-2 財務状況

事業活動収入は表1の通り、昨年度より101.2%増(+1,409万円)となっています。要因としては、陽光園短期入所、サテライトみんなの家、悠優かしま短期入所、悠優かしまデイサービスにおいて若干のマイナスはありますが、他部門で予算プラスで推移でき、特にみんなの家小規模では前年対比113%の実績をだせたことが大きかったです。

人件費が101.1%増(+933万円)については、自然増に加え処遇改善支援補助金(2月・3月)が影響したものと思われます。人件費率は、令和2年度の70.5%と同じく変わらず高い水準での推移であります。これは職員に対しての手厚い処遇ということになりますが、今後、中長期的な計画の中で人件費をどのようにコントロールしていくことは重要な課題です。

活動増減差額は、前年比193%(+1,373万円)の2,850万円となり、令和3年度は、結果として増収増益で終わることができました。

表1：事業活動収支の概要推移 (単位：千円)

事業年度 項目	令和1年度	令和2年度	令和3年度	
	実績	実績	実績	前年比
事業活動収入	1,161,786	1,190,238	1,204,333	101.2%
サービス活動 増減差額	29,076	29,616	35,063	
	(2.5%)	(2.4%)	(2.9%)	
人件費	813,378	839,932	849,262	101.1%
	(70.0%)	(70.5%)	(70.5%)	
経費	1,132,709	1,160,621	1,169,270	100.7%
活動増減差額 (利益)	24,883	14,773	28,503	193%

3. 理事会・評議委員会

千寿会では以下の理事、評議員の体制にて法人運営をおこなっております。

毎月、常任理事会で運営状況の課題の確認を行い、法人運営会議にて職員に周知を行う体制を作り、法人全体で目標意識を持てる運営ができるように努めていきました。

①理事および評議員の状況(令和4年4月1日現在)

理事定数8名・監事定数2名

- ▶理事長 白石 靖
- ▶常務理事 ①白石 靖 ②間部 倫章 ③高森まゆみ ④貝川 幸利
- ▶外部理事 ⑤大村 裕司 ⑥西田 剛 ⑦曾方 之 ⑧間部 訓章
- ▶監事 ①遠山 敏子 ②澤田 益洋

評議員 9名

- ▶①田中ヨシエ ②松永 明美 ③田村 陽子 ④田中一英 ⑤相藤 絹代
⑥隈部 淳一 ⑦篠原 敦子 ⑧石坂紀昭 ⑨木下啓司

① -2 評議員選任・解任委員

- ▶①田上要一 ②服部 啓子 ③廣田 恵子 ④上野 芳彦

表2：定期理事会・評議員会開催状況

理事会			
開催回数	① 開催日 ② 場 所	議決事項等	参加人数
第 154回 定期理事会	令和3年6月8日 陽光園東館会議室 13:30~15:15	① 令和2年度 事業報告承認について ② 令和2年度 決算報告承認について ③ 監事監査について ④ 理事長の職務執行状況報告 ⑤ 就業規則の変更について ⑥ 定時評議員会の開催について ⑦ その他	理事 6名 監事 2名 事務 2名
第 155回 定期理事会	令和3年6月23日 陽光園東館会議室 11:00~12:00	① 理事長互選について	理事 7名 監事 2名 事務 1名
第 156回 定期理事会	令和3年11月25日 陽光園東館会議室 14:00~16:00	① 令和3年度 半期決算報告 ② 御船町小規模多機能居宅介護事業者公募の報告 ③ 理事長の職務執行状況報告 ④ 就業規則の変更について	理事 7名 監事 2名 事務 2名
第 157回 定期理事会	令和4年3月24日 陽光園東館会議室 13:30~15:00	① 令和4年度事業計画・予算承認について ② 定款の変更について ③ 経理規定の変更について ④ 就業規則の変更について ⑤ その他報告事項	理事 7名 監事 2名 事務 1名

評議員会			
開催回数	① 開催日 ② 場 所	議決事項等	参加人数
第 91回 評議員会	令和3年6月23日 陽光園東館会議室 10:00~11:00	① 令和2年度事業報告について ② 令和2年度決算報告・監査報告について ③ 就業規則変更について ④ 令和2年度 理事長業務執行状況報告 ⑤ 令和2年度理事・監事報酬の承認 ⑥ 理事・監事の選任について	評議員 6名 監事 2名 理事 4名 事務 2名
第 92回 評議員会	令和4年3月24日 陽光園東館会議室 15:00~16:30	① 令和4年度事業計画案・予算案について ② 定款変更の承認について ③ 経理規定変更の承認について ④ その他	評議員 8名 監事 2名 理事 4名 事務 1名

4. 職員状況

職員の状況におきましては、事業部門も多く、法人全体で正規職員 187名非常勤職員 36名の合計 223名の職員が働いております。

表3：事業所別職員数

〔令和4年4月1日現在〕

部署・事業所	形態	正規職員	非常勤職員	計
事務部		6	1	7
栄養管理部		9	4	13
陽光園本館（特養）		19	3	22
陽光園東館（特養）		21	0	21
デイサービス（陽光園）		12	4	16
ヘルパーステーション		4	5	10
陽光園居宅介護支援事業所		3	0	3
グループホーム		12	2	14
高齢者支援ハウス 太陽の丘		2	0	2
みんなの家・小規模多機能		18	3	21
みんなの家・特定施設入居者生活介護		14	1	15
みんなの家（栄養管理部）		4	2	6
サテライトみんなの家		5	2	7
悠優かしま（特養）		24	1	26
悠優かしま（デイ）		4	6	10
悠優かしま（居宅）		3	0	2
悠優かしま（特定）		16	1	17
ナーシング plus 悠優		5	0	5
合 計		187	36	223

〈時間給で1日8時間、週5日勤務者は正規職員欄にカウント〉

表4：職員年齢構成

20歳以下	20歳以上 29歳以下	30歳以上 39歳以下	40歳以上 49歳以上	50歳以上 54歳以下	55歳以上 59歳以下	60歳以上 63歳以下	64歳以上
0名	21名	59名	41名	19名	26名	29名	28名

※職員の年齢構成においては採用プロジェクトの取り組みから若干の変化が見られました。

30歳～39歳でプラス5名、40～49歳でプラス5名、50歳～59歳マイナス7名と若干ではありますが若返りが図れています。

表5：有資格者状況

〔令和4年4月1日現在〕

資格等	取得者数	資格等	取得者数
社会福祉士	11	准看護師	16
社会福祉主事任用	11	理学・作業・言語療法士	3
主任介護支援専門員	6	管理栄養士・栄養士	6
介護支援専門員	25	実践者研修（認知症）	22
介護福祉士	123	リーダー研修（認知症）	10
介護職員基礎研修	14	ユニットリーダー研修	13
正看護師	13		

※介護福祉士が昨年度より9名の増となっています。また、管理栄養士、作業療法士などの専門職の確保もできました。

表6：令和3年度入職・退職状況

	令和3年4月	入職	退職	令和4年4月
正社員	180	33	26	187
非常勤	39	5	8	36
計	219	38	34	223

※令和3年度については、定年退職が3名を含む34名の退職と、今までにない退職がありましたが、採用プロジェクトの成果により38名の入職者を確保することができました。

7名が人材紹介会社となっていますが、成功報酬が高額な案件は4件で看護職2名や管理栄養士などが含まれます。8月以降に関しては、人材紹介に頼ることなく人材の確保ができています。

6. 法人会議状況

会議名	開催日	議題等	出席者
運営会議	令和3年 4月16日 (東館会議室) 14:00~ 16:00	① 令和1年度実績評価について ② コロナウイルス感染対策について ③ 制度改正に伴う加算取得について ④ 東館特浴導入契約（補助事業） ⑤ 令和2年度事業報告の提出について ⑥ 採用プロジェクトの状況について	常任理事 事務局 各事業所代表

<p>運営会議</p> <p>法人理事、各部署管理者、主任により運営を共有するための会議</p>	<p>5月21日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 各部署の4月度実績・現況報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員の採用状況について ④ LIFEの取り扱いについて</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>6月25日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 各部署の5月度実績・現況報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について ④ 夏季賞与について</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>7月16日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 各部署の6月度実績・現況報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について ④ ナーシングPlus 悠優移転について</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>8月20日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 7月度の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>9月21日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 8月の実績報告・半期の現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について ④ 御船町小規模多機能居宅介護事業所公募についての検討</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>10月14日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 9月の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について ④ 御船町小規模多機能居宅介護事業所プレゼン内容確認</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>11月19日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 10月の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 御船町小規模多機能居宅介護事業所公募結果の報告 ④ 職員採用の現状について ⑤ LIFE・BCP 状況確認、役割分担など ⑥ 冬季賞与について</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>
	<p>12月16日 (東館会議室) 14:00～ 16:00</p>	<p>① 11月の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 職員採用状況について ④ 年末年始の休み等について</p>	<p>常任理事 事務局 各事業所代表</p>

	令和4年 1月26日 (東館会議室) 14:00~ 16:00	① 12月の実績報告・第3四半期現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ BCP 安全対策担当者について ④ 有給休暇の時間取得について ⑤ 4月からの人事異動について	常任理事 事務局 各事業所代表
	2月22日 (東館会議室) 14:00~ 16:00	① 1月の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 令和4年度事業計画・予算について ④ 各部門ごとの予算について ⑤ 新年度人事案	常任理事 事務局 各事業所代表
	3月18日 (東館会議室) 14:00~ 16:00	① 2月の実績報告・現状報告 ② コロナウイルス対策について ③ 令和4年度予算の最終確認 ④ 処遇改善支援金について ⑤ 有給の時間取得(4月から)について ⑥ HP作成の写真撮影について	常任理事 事務局 各事業所代表

会議名	開催日	議題等	出席者
リスク会議 *事故・ヒヤリハット、 苦情等の件数集計は、各 事業所の報告書に掲載。	令和3年 4月21日 (zoom)	・各事業所ごとの3月度事故・ ヒヤリハット、苦情等報告及 び再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加
	6月16日 (zoom)	・各事業所ごとの4月度事故・ ヒヤリハット、苦情等報告及び 再発防止に向けての検討	白石理事長 他9名参加
	7月21日 (zoom)	・各事業所ごとの5月・6月度事 故・ヒヤリハット、苦情等報告 及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加
	8月18日 (zoom)	・各事業所ごとの7月度事故・ ヒヤリハット、苦情等報告及び 再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加
	9月15日 (zoom)	・各事業所ごとの8月度事故・ ヒヤリハット、苦情等報告及び 再発防止に向けての検討	白石理事長 他11名参加
	10月27日 (zoom)	・各事業所ごとの9月度事故・ ヒヤリハット、苦情等報告及び 再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加

	11月17日 (zoom)	・各事業所ごとの10月度事故・ヒヤリハット、自然災害への対応、苦情等報告及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他9名参加
	12月15日 (zoom)	・各事業所ごとの11月度事故・ヒヤリハット、苦情等報告及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加
	令和4年 1月19日 (zoom)	・各事業所ごとの12月度事故・ヒヤリハット、苦情等報告及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他11名参加
	2月16日 (zoom)	・各事業所ごとの1月度事故・ヒヤリハット、苦情等報告及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他11名参加
	3月16日 (zoom)	・各事業所ごとの2月度事故・ヒヤリハット、苦情等報告及び再発防止に向けての検討	白石理事長 他10名参加
会議名	開催日	議題等	出席者
感染予防委員会議	令和3年 4月27日	新型コロナウイルス感染症対策について ① 施設における感染防止対策 ② 面会について(県外・県内) ③ 業者対応について ④ 職員の行動自粛について ・外食 ・旅行等 ⑤ 医療機関受診・回診について ⑥ ワクチン接種について	・白石理事長 ・間部事務局長 ・内山(本館) ・東(東館) ・石山部長(特定) ・上野(デイ) ・川上(小規模) ・松村(サテライト) ・上村(GH) ・宮田(居宅)
	5月7日	コロナワクチン接種打ち合わせ ・時間、場所、受付～問診～注射～接種後の待機場所等確認 ・必要物品、掲示物等確認 ・ショック時の対応確認等	間部病院 ・松本部長 ・糸田師長 ・霍本事務主任 ・石山部長(特定) ・上野(デイ) ・井出、高田(本館)

感染予防委員会議	6月23日	<p>コロナ感染対策について</p> <p>① 利用者面会について</p> <p>② 業者対応について</p> <p>③ 職員の行動自粛について</p> <p>④ 医療機関受診・回診について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・間部事務局長 ・内山（本館）・東（東館） ・石山部長（特定） ・上野（テイ） ・田村（GH） ・宮田（居宅）・吉島（栄養課）
	9月14日	<p>コロナ感染対策について</p> <p>① 濃厚接触者となった場合の対応</p> <p>② 抗原検査について</p> <p>③ 面会について</p> <p>④ 業者への対応について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・間部事務局長 ・坂井（東館） ・井出（本館） ・蔵座（GH） ・桑原（栄養課） ・上野（テイ） ・石山部長（特定）
	9月21日	<p>コロナ感染対策について （看護師会議）</p> <p>① 抗原検査（実施講習）について</p> <p>② 職員検診について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高森施設長 ・内山、西島（本館） ・坂井（東館） ・石山部長、竹田、松本（みんなの家） ・上野、秋山、園田、坂本（テイ） ・白石（ひだまり）
	10月6日	<p>コロナ感染対策について</p> <p>① 面会について</p> <p>② 利用者外出・行事について</p> <p>③ 業者への対応について</p> <p>④ 職員の行動自粛について</p> <p>⑤ 医療機関受診・回診について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・吉島（栄養課） ・上野（テイ） ・井出（本館） ・田村（GH） ・石山部長（特定） ・川上（小規模）
	11月22日	<p>コロナ感染対策について</p> <p>① 面会について</p> <p>② 利用者外出について</p> <p>③ 職員の自粛について</p> <p>④ 医療機関受診・回診について</p> <p>⑤ ノロウイルスについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・間部事務局長 ・石山、川上、松本（みんなの家） ・岩村（ひだまり） ・秋山（テイ） ・上村（かしま） ・井出（本館） ・坂井（東館） ・宮田（居宅） ・吉島（栄養課）
	令和4年 1月7日	<p>コロナ感染対策について</p> <p>① オミクロン株急増について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染に対する意識の向上を図る ・職員の行動制限について ・抗原検査について ・熱発時の対応について ・面会について 	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・上野（テイ） ・内山（本館） ・坂井（東館） ・石山（みんなの家）

	1月17日	<p>オミクロン株感染対策について</p> <p>① 家族の面会について</p> <p>② 在宅サービス利用者への対応</p> <p>③ 施設内の感染対策について</p> <p>④ 職員の行動について</p> <p>⑤ 利用者、職員、職員家族に体調不良がある場合の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・間部事務局長 ・石山、川上、松本 (みんなの家) ・岩村(ひだまり) ・秋山(デイ) ・上村(かしま) ・井出(本館) ・坂井(東館) ・宮田(居宅) ・吉島(栄養課)
	2月1日	<p>コロナ感染予防について</p> <p>① 千寿会職員への抗原検査一斉実施について(説明・内容確認等)</p> <p>② 県への報告者確認・各事業所からの検査結果の提出について</p> <p>③ 全職員への周知について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白石理事長 ・間部事務局長 ・石山部長、川上 (みんなの家) ・上野(デイ) ・田村(ひだまり) ・森田(ヘルパー) ・井出(本館) ・坂井(東館) ・宮田(居宅) ・吉島(栄養課)

令和3年度 職員外部研修会参加報告書

(陽光園・みんなの家・悠優かしま・ナーシングPlus 悠優合算)

(1/2)

実施年月日	研修内容	開催地	人数	参加者名
令和3年 5月19日	熊本県老人福祉施設協議会 熊本県老人福祉施設 感染症対策研修会	オンライン	-	希望者
5月26日	宇城公共職業安定所 新規学校卒業者対象求人説明会	オンライン	-	求人担当者
6月26日	福祉の就職総合フェア2021	熊本市	3	杉山 淳彦 野口 潤也 高田 愛美
7月 3日 7月14日	全国老人福祉施設協議会 介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	2	杉山 淳彦 間部 倫章
7月16日	モルテン「床ずれ対策」「誤嚥性肺炎対策」について	オンライン	-	各事業所
7月17日	熊本県ホームヘルパー協議会 前期研修会	オンライン	1	井澤 美鈴
7月21日	「床ずれセミナー」 主催：パラマウントベッド	オンライン	-	各事業所
7月29日	安全運転管理者講習会	宇城市	1	間部 倫章
8月 5日 ~8月17日	ポジショニング研修（主催：パラマウントベッド） 「クッションを使ったポジショニング」	オンライン	-	各事業所
8月 5日	構成採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会 及び事業主等研修会	熊本市	1	間部 倫章
8月26日	美里町社会福祉協議会 令和3年度 見守りネットワーク連絡会議	美里町	1	渡邊恵美子
8月20日 9月 1日	令和3年度 九州老人福祉施設職員研究 web 大会 (長崎大会)	オンライン	-	各事業所
9月15日	認知症の理解と対応	オンライン	-	各事業所
9月25日	令和3年度 熊本県介護保険施設連絡協議会 研究大会	オンライン	-	各事業所
9月30日	熊本県老人福祉施設口腔ケア研修会	オンライン	-	各事業所
10月10日	全国老人福祉施設協議会 介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	1	山下

令和3年度 職員外部研修会参加報告書

(陽光園・みんなの家・悠優かしま・ナーシングPlus 悠優合算)

(2/2)

実施年月日	研修内容	開催地	人数	参加者名
10月15日	生活困窮者レスキュー事業 CSW 研修会	オンライン	-	各事業所
10月23日	第13回 日本介護支援専門員協会 九州・沖縄ブロック研修大会 In おおいた	オンライン	-	各事業所 会員
11月上旬 より配信	令和3年度 福祉サービス苦情解決研修会	オンライン	-	各事業所
11月6日	熊本県ホームヘルパー後期研修会	オンライン	1	井澤 美鈴
11月8日	令和3年度 美里町地域包括支援センター運営協議会 の開催について	美里町	1	白石 靖
11月10日	社会福祉施設ボランティア活動推進研修会	オンライン	-	各事業所
11月15日 16日	令和3年度 熊本県老人福祉施設 認知症ケア研修会	オンライン	-	各事業所
11月19日	電子申請に関する講習会	熊本市	1	貝川 幸利
12月1日	令和3年度 第2回熊本県老人福祉施設協議会総会	熊本市	2	間部 倫章 藤岡 都
12月21日	令和3年度 美里町障がい者自立支援協議会開催	美里町	1	間部 倫章
令和4年 1月11日	熊本県ホームヘルパー研修会	熊本市	1	森田 理絵
1月25日	令和3年度 介護報酬改定におけるLIFE研修会	オンライン	-	各事業所
2月22日	障害福祉サービスから介護保険への移行について	オンライン	-	各事業所

令和3年度 施設内研修実績

実施月日	研 修 内 容	参加事業所名
令和3年 4月14日 6月25日	▶身体拘束「身体拘束の現状」	千寿会全事業所
5月13日 19日	▶認知症の基礎知識	かしま全事業所
6月14日 25日	▶感染症 ・接触感染に注意 ・新しい生活様式 ・療養者向けハンドブック	かしま全事業所
7月12日 19日 26日	▶災害時の対応について ・BCP作成に向けて（動画視聴） ・事業所設備等確認 ・経路等、周辺環境確認等	千寿会全事業所
8月30日 ～9月1日	▶緊急時の対応について	かしま全事業所
11月25日 ～30日	▶身体拘束「認知症利用者のリスクマネジメント」 ▶看取りについて	千寿会全事業所
12月3日 7日 8日	▶DVD視聴 ケアニン「心に咲く花」	千寿会全事業所
令和4年 1月6日 14日	▶介護リスクマネジメントと介護事故の防止について 講師：高口PT	オンラインにて 千寿会全事業所
3月10日 ～31日	▶感染症「PPFの実践 ゾーニングについて」	かしま全事業所
3月17日	▶スタッフ同士・職場の人間関係でのストレス 外部講師：高口光子先生	オンラインにて 千寿会全事業所

令和3年度 千寿会 新人研修会

(陽光園・みんなの家・悠優かしま・ナーシングPlus 悠優合算)

(第1回目)

実施 年月日	研 修 内 容	開催回数	人数
8月10日	千寿会の理念と方針について ケアに対する基本的な考え方(自立と尊厳)	第1回	4
12日	◆福祉の仕事とは何か? ◆介護・看護の専門職としての「自立」や「尊厳」の考え方を学ぶ		6
8月19日	コミュニケーションについて ◆さまざまな疾病(障害や認知症)を抱える利用者とのコミュニケーション技法を学ぶ	第2回	8
20日	◆介護に必要な信頼関係の築き方や方法論を学ぶ		4
8月26日	チームケアについて ◆Careとは?(チームケアの重要性)	第3回	全員
8月27日	認知症ケアについて ◆認知症という病気を知ると共に、認知症を抱える人の気持ちを理解する	第4回	6
8月31日	◆認知症を抱える人へのケアを学ぶ		6
9月7日	口から食べることの大切さ 看取りケアについて ◆食事の大切さ、口から食べることの意義について学ぶ	第5回	6
9月10日	◆千寿会における看取りケア、終末期における利用者、家族への関わり方を学ぶ		6
9月13日	リスクマネジメント まとめ 利用者の思いを理解する ◆介護、看護におけるリスクマネジメント	第6回	5
9月15日	◆研修のまとめとして、私たちが関わる利用者、家族はどんな思いなのかを共有する		7

令和3年度 千寿会 新人研修会
 (陽光園・みんなの家・悠優かしま・ナーシングPlus 悠優合算)

(第2回目)

実施年月日	研修内容	開催回数	人数
令和4年 1月20日	千寿会の理念と方針について ケアに対する基本的な考え方(自立と尊厳) ◆福祉の仕事とは何か? ◆介護・看護の専門職としての「自立」や「尊厳」の考え方を学ぶ	第1回	6
3月8日			3
1月25日	コミュニケーションについて ◆さまざまな疾病(障害や認知症)を抱える利用者とのコミュニケーション技法を学ぶ ◆介護に必要な信頼関係の築き方や方法論を学ぶ	第2回	6
3月10日			3
3月15日	チームケアについて ◆Careとは?(チームケアの重要性)	第3回	5
3月16日			4
3月18日	認知症ケアについて ◆認知症という病気を知ると共に、認知症を抱える人の気持ちを理解する ◆認知症を抱える人へのケアを学ぶ	第4回	5
3月21日			4
3月22日	口から食べることの大切さ 看取りケアについて ◆食事の大切さ、口から食べることの意義について学ぶ ◆千寿会における看取りケア、終末期における利用者、家族への関わり方を学ぶ	第5回	5
3月25日			4
3月29日	リスクマネジメント まとめ 利用者の思いを理解する ◆介護、看護におけるリスクマネジメント ◆研修のまとめとして、私たちが関わる利用者、家族はどんな思いなのかを共有する	第6回	5
3月31日			4

介護老人福祉施設 部門

特別養護老人ホーム 陽光園本館（従来型特養） 陽光園本館短期入所生活介護（ショートステイ）

【事業報告】

1. 総括

- ・家族が参加できる行事を実施できなかったため、本館通信を作成し行事の様子を伝えた。また写真と近況を添えて送付したり、面会時にタブレットで日ごろの様子を見ていただけるよう取り組んだ。
- ・コロナ禍の中にも、楽しみを感じていただける取り組みを計画し実施した。
- ・本館への新規配属が5名あり、本人の技術や経験を配慮しながら指導を実施した。
- ・地域の障害施設より障害者トライアル雇用の受け入れを3か月間行った。雇用にはつながらなかったが、職員の学びの機会となった。
- ・機能の維持や向上を図ることができるよう、法人内の専門職の協力を得て、スタッフが機能訓練技術を学んでおり、今後も継続していきたい。

2. 実績報告(単位千円)

特別養護老人ホーム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	11,840	12,220	11,840	12,220	12,220	11,840	12,220	11,840	12,170	12,070	11,000	12,220	143,700
実績	11,593	12,171	11,675	13,093	12,275	11,768	12,370	11,902	12,059	11,893	11,151	12,723	144,673
達成率	97.9	99.6	98.6	107.1	100.5	99.4	101.2	100.5	99.1	98.5	101.4	104.1	101.0
稼働率	96%	98%	99%	100%	98%	96%	99%	98%	96%	95%	98%	100%	97.7%

短期入所生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2,550	2,650	2,550	2,650	2,650	2,550	2,650	2,550	2,650	2,600	2,000	2,650	30,700
実績	1,972	2,074	2,538	2,050	2,272	2,390	2,254	2,372	2,763	3,063	2,338	2,466	28,552
達成率	77.3	78.3	99.5	77.4	85.7	93.7	85.1	93.0	104.3	117.8	116.9	93.1	94.0
稼働率	65%	67%	85%	67%	70%	79%	71%	77%	90%	95%	82%	85%	77.7%

評価:入所部門

- ・年間の入院人数7名、空床150日程度、入院の要因として、肺炎3件、転倒骨折1件、その他3件であった。予防や早期発見ができる部分は早めの対応を行っていく。
- ・退所者11名中10名が園にて看取りを行った。主治医はじめ多職種で連携し、利用者や家族の願いは何かを引き出し、安心してそして悔いのない最期を迎えていただけるようできるような支援を行った。

短期入所部門

- ・新規利用17件と前年に比べて10件程度少なかった。また、在宅介護が困難で施設入所をされたケースが多かった。(グループホーム、特定施設、特養など)
- ・1か月の実人員が平均19人、平均介護度も2.5と低く、稼働率、実績ともに伸びなかった。

3. 利用者の状況

年齢構成(特養・3月末時点)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	-	-	-	1	1	1	1	-	-	4	83.5歳
女	-	-	-	1	3	7	9	3	4	27	91.1歳
計	-	-	-	2	4	8	10	3	4	31	90.1歳

利用者在籍状況(特養)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	29	29	31	31	30	30	30	30	30	29	29	31	29
平均介護度	4.2	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.1
入居者	1	2	1 1(特例)	0	1	1	0	1	1	0	1	1(特例)	10
退去者	3	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	11
施設内看取り	2	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	10

短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	17	19	19	18	19	21	19	20	23	24	18	17	234
延べ数	176	188	231	187	195	212	197	209	251	285	207	219	2557
平均介護度	2.5	2.4	2.5	2.7	2.7	2.5	2.6	2.5	2.1	2.1	2.5	2.5	2.5

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故				1			1		1				3
軽微事故	1	1	2	1	2	3	1	2	5	1	1	2	22
ヒヤリ	2	2	3	3	3				1	1		1	16
ご要望	1	1		1	2				1	2	1	2	11

評価:

- ・骨折事故が3件、そのうち1件は入院手術に至った。防ぐことのできるリスクは防いでいけるよう、気付きの視点を高めていく必要がある
- ・ショートの方のヒヤリが多かった。ショートの方の状態把握とリスクの共有をしっかりとできるような今後の課題である。
- ・ご意見ご要望は、本人からの意見が多かった。意見を述べられることで、自分たちのケアを見直せる機会となっているため、今後も引き出せるような関係性を作っていきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	園外「ドライブ」	タブレットについての勉強会
5月	園外「梅ちぎり」梅ジュース作り 菖蒲湯・母の日メッセージ	本館ミーティング
6月	七夕作り 父の日「茶話会」	感染症についての勉強会 「コロナについてのDVD視聴」
7月	夏祭り	身体拘束廃止についての勉強会
8月	制作活動	本館ミーティング 主任会議

9月	敬老祝賀会 本館通信発送	緊急時の対応について AEDの使い方
10月	運動会・焼き芋	認知症についての勉強会
11月	園外「ドライブ」	身体拘束廃止についての勉強会 本館ミーティング
12月	握り寿司パーティー 餅つき	感染症についての勉強会 「防護服の着脱方法」 主任勉強会
1月	園外「初詣」 書初め 本館通信発送	主任勉強会
2月	節分行事 おやつ作り	本館ミーティング
3月	園外「花見」 ひな祭り「茶話会」	主任勉強会 本館ミーティング

評価:

- ・コロナ禍であったが、日数を分けて園外行事等の計画を行い、久々の外出に喜ばれた。
- ・家族参加の行事が計画できなかった。次年度は家族へ何らかの形で参加していただけるよう計画を立てていく。
- ・毎日のレク活動計画を立て、実施した。
- ・季節に応じた行事を計画し実施することで、利用者の方の喜びの声も聞かれた。

ユニットケア 部門

ユニット型 特別養護老人ホーム 陽光園東館

【事業報告】

1. 総括

東館の介護理念

「愛あふれる東館」～あなたがあなたらしく笑顔で安心できる暮らし～

コロナが収束せず対応に苦慮する中、8名の利用者の看取りケアに取り組みました。その中にはずっと東館でお元気に過ごされた100歳以上の方が3人おられました。

ご家族抜きの看取りは考えられず、結果として一定のルールのもとご家族と一緒に人生の最期を見とどける選択となりました。その中で、ナラティブノートの活用に取り組みました。ご利用者の過去やご家族とのエピソードを知り、ノートを通してご家族と職員が思いを共有し、人生の最期まで「その人らしく過ごしてもらおう」ことの実践でしたが、ご家族の思いとその人らしさを考えることで、職員も今までにない思いと気づきで看取りケアに取り組むことができたと思います。

今後も、「その人を知り」「ご家族の思いを知り」そこから考えるケアの実践に取り組むことの大切さを学べた一年でした。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	13490	13900	13490	13900	13900	13490	13900	13490	13900	13880	12560	13900	163800
実績	13728	14274	14005	14123	13947	14003	13730	13717	14303	14547	13239	14174	167790
達成率	101.8	102.7	103.8	101.6	100.3	103.8	98.8	101.7	102.9	104.8	105.4	102.0	102.0
稼働率	97.4	98.1	99.5	97.6	96.3	95.3	93.8	97.4	98.0	100	100	98.0	

評価:年間の実績は予算対比 102%(+399万)で終わることができました。要因としては、8名の死亡退所や入院はあったものの、ショートステイでの空きベッドの活用や入所までのスムーズな支援がはかれた結果、年間稼働率も97.7%を保つことができたことです。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和3年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	-	-	-	-	1	-	2	-	-	3	88.7歳
女	-	2	-	-	4	8	11	1	-	27	88.0歳
計	-	2	-	-	5	8	13	1	-	30	88.1歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	30	30	30	29	29	29	29	30	30	30	30	30	
平均介護度	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	
入居者	1		1		1	1	1	1	1			2	9
退去者			1	1	1	1	1		1		1	1	8
施設内看取り			1	1	1	1	1		1		1		8

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1				1	1							3
軽微事故	11	3	4	4	2	5	5	3	7	2	5	3	54
ヒヤリ	5	3	4	2		3	1	5	2	3		3	31
ご要望						2				2	2		6

評価:本年度は、3 名の方の骨折による入院がありました。内容は防ぐことが難しい事例ではありましたが、職員の気づく力と対応の配慮があればと思われる面もあります。

ご意見ご要望は、もう少しご家族からの意見が上がるような工夫を行えればと感じています。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		4/7 東館勉強会(介護意見交換) 4/9 3丁目カンファレンス 4/27 2丁目カンファレンス 4/29 1丁目カンファレンス
5月	5/9 母の日イベント(食事会)	5/11 東館勉強会(介護意見交換) 5/15 東館勉強会(介護意見交換) 5/30 2丁目カンファレンス 5/31 東館勉強会(介護意見交換)
6月	6/20 父の日イベント(食事会)	6/1 ユニットリーダー会議 6/7 1丁目ミーティング 6/9 3丁目ミーティング 6/24 東館勉強会(介護意見交換) 6/28 東館勉強会(介護意見交換) 6/29 2丁目ミーティング
7月	7/31 夕涼み会(花火会)	7/16 介護機器研修(Zoom) 7/21 介護機器研修(Zoom) 7/29 2丁目カンファレンス
8月		8/3 ユニットリーダー会議 8/10 1丁目カンファレンス
9月	敬老会お祝い	9/10 2丁目カンファレンス 9/27 3丁目カンファレンス
10月	10/10 東館運動会	10/8 ユニットリーダー会議 10/25 1丁目カンファレンス
11月		11/3 東館勉強会(介護意見交換) 11/5 東館勉強会(介護意見交換) 11/10 東館勉強会(介護意見交換) 11/23 東館勉強会(介護意見交換)
12月	12/26 餅つき大会	12/7 2丁目カンファレンス 12/8 1丁目カンファレンス 12/26 ユニットリーダー会議
1月	1/3 初詣(穂積神社)	1/14 3丁目カンファレンス 1/19 ユニットリーダー会議
2月	2/3 節分豆まき 恵方巻づくり	2/11 ユニットリーダー会議 2/25 2丁目カンファレンス
3月	3/18 居酒屋会 3/28 花見会	3/2 ユニットリーダー会議 3/28 1丁目カンファレンス

評価:コロナ過にあり、東館の一番の良さである家族を巻き込んでのイベントや食事会などができなかった

ことが残念です。餅つき大会ではご近所の皆さんに声をかけ参加していただけたことは幸いでした。今年度は、介護の意識を高めるための少人数での勉強会を多く取り入れました。課題としては、ケアの質を高めるためには、ユニット内での情報の共有(利用者を知る)、目標の共有(どのようにしてほしいのか)が大切だと痛感しています。ユニット内でのカンファレンス方法を検討していきたいと感じています。

居宅介護支援事業 部門

陽光園居宅介護支援事業所

【事業報告】

1. 総括

令和3年度も在宅生活の継続を目的としたマネジメント支援を行ってきた。

利用者、家族の意向を踏まえ居宅サービス計画書を作成し、その計画書に従ってサービスが提供されるよう事業所と連携を図った。

保険者や地域包括支援センター、医療機関、各関係機関と連絡、相談、報告を行い、いずれもコロナ渦で感染予防に努め訪問、リモートやメールなども活用した。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	940	940	940	940	940	940	940	940	920	920	920	920	11220
実績	1015	898	878	896	859	904	821	821	736	937	935	909	10609
達成率	108%	96%	93%	95%	91%	96%	87%	87%	80%	102%	102%	99%	95%

評価:

予算達成率が95%に終わり、予算達成できなかった。情報のアンテナを張り巡らせながら、今までの実績を生かし、利用者が今後も住み慣れた地域での生活が続けられるための支援ができるようにすすめていきたい。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	2	0	6	5	0	2	15	91.1
女	0	1	2	6	9	13	12	7	3	53	87.9
計	0	1	2	8	9	19	17	7	3	68	89.5

利用状況

	男	女	計	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
4月	18	53	71	0	3	3	28	20	13	2	2	1.81
5月	16	49	65	0	3	3	27	18	10	2	2	1.77
6月	15	49	64	0	3	3	26	20	8	2	2	1.77
7月	17	48	65	0	2	3	29	19	8	2	2	1.73
8月	16	46	62	0	1	5	27	19	6	2	2	1.71
9月	16	50	66	0	2	5	29	20	6	2	2	1.67
10月	14	48	62	0	2	5	27	21	3	2	2	1.64

11月	15	47	62	0	3	5	27	21	2	2	2	1.46
12月	12	46	58	0	3	5	24	21	2	2	1	1.57
1月	14	54	68	0	3	5	29	25	3	2	1	1.57
2月	17	54	71	1	4	5	31	24	4	2	0	1.48
3月	16	54	70	1	4	5	32	21	5	1	1	1.49
計	186	598	784	2	33	52	336	249	70	23	19	1.63

4. 職員会議（ミーティング）等

開催日	内容等	備考
4月 5日・12日・19日・26日	居宅ミーティング	
4月14日	ケアマネージメントにおける倫理について	かしま居宅合同
5月 3日・10日・17日・24日・31日	居宅ミーティング	
5月13日	事例検討（リモート）	かしま居宅合同
6月 7日・14日・21日・26日	居宅ミーティング	
6月10日	6事業所合同勉強会（リモート）	
7月 5日・12日・19日・26日	居宅ミーティング	
7月13日	高齢者の身体と疾病の特徴（リモート）	かしま居宅合同
8月 2日・9日・16日・24日・30日	居宅ミーティング	
8月12日	6事業所合同勉強会（リモート）	
9月6日・14日・20日・27日	居宅ミーティング	
9月8日	防災について（リモート）	かしま居宅合同
10月4日・11日・18日・25日	居宅ミーティング	
10月18日	事例検討（リモート）	かしま居宅合同
10月23日	日本介護支援専門員協会九州沖縄ブロック大会（リモート）	
11月 1日・8日・15日・22日・29日	居宅ミーティング	
11月2日	宇城神経難病連携講習会（リモート）	
11月11日	6事業所合同勉強会（リモート）	
12月6日・13日・20日・27日	居宅ミーティング	
12月13日	事例検討（リモート）	かしま居宅合同
12月22日	宇城支部スキルアップ研修（リモート）	
1月 4日・10日・17日・24日・31日	居宅ミーティング	
1月14日	介護リスクマネジメントと介護事故の防止	施設内研修
1月18日	介護事業所におけるBCPについて	施設内研修
1月27日	ケアプラン点検支援体制構築事業にかかわる各圏域研修会（リモート）	
2月7日・14日・21日・26日	居宅ミーティング	
2月10日	6事業所合同勉強会（リモート）	
2月22日	宇城支部スキルアップ研修（リモート）	
3月 7日・16日・23日・28日	居宅ミーティング	

3月7日	来年度の研修計画と事業計画について	かしま居宅合同
3月17日	スタッフ同士、職場に人間関係でのストレス	施設内研修

評価

他の法人が運営する居宅介護支援事業所と共同で研修会を開催、同法人居宅との勉強会、スキルアップ研修などに参加した。いずれもリモートで開催。ケアマネージャー個々が自己研鑽し利用者へ質の高いサービス提供ができるよう、次年度も引き続き研修会等に積極的に参加していく。

通所介護事業 部門

デイサービスセンター 陽光園

【事業報告】

1. 総括

本格的にコロナ感染対策を取り組むようになって2年が経過し、未だ油断ができない状況の中、園内での流行を防ぎながらサービスを提供してきた。活動や入浴など様々なところで影響が出ている中、デイサービスを必要とされる方が多く、新規利用の相談が毎月あっている。新規の受け入れ準備や担当者会議等も多く、計画書等の整理が追い付かない状態になっている。職員の異動もあり、新体制でのデイサービスとして、レク等活動内容の改善、業務の分担と見直しを行い、利用者にとって楽しく元気になれるデイサービスを目指していく。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6,870	7,050	6,870	7,050	7,050	6,870	7,050	6,870	6,470	6,450	6,000	6,700	81,300
実績	7,337	7,005	6,929	7,124	6,808	7,166	7,422	7,015	6,847	6,252	6,252	6,414	82,571
達成率	106.8	99.4	100.9	101.0	96.6	104.3	105.2	102.1	105.8	96.9	104.2	95.7	102.0
稼働率	91%	90%	83%	86%	86%	87%	95%	90%	91%	89%	90%	93%	

評価:総合、介護共に新規利用の方が毎月のように入り、総合から介護になられた方も多く、登録者数も年間を通して90~95名を維持でき、実績も達成することが出来た。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末現在)

	64歳以下	65歳~69歳	70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳~89歳	90歳~94歳	95歳~99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		1	1	2	3	7	4	2	1	20	86.3歳
女		1	2	6	12	17	21	7	2	69	86.3歳
計		2	3	8	15	24	25	9	3	89	86.3歳

サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日	26	25	25	27	25	25	26	26	26	25	24	26	306
実人数	91	90	92	91	92	95	91	90	91	94	92	87	1096
延べ人数	803	764	723	789	729	744	817	767	784	715	693	754	9072
平均利用者	31	31	29	29	29	30	31	29	30	29	29	29	356
食事提供	803	764	723	789	729	744	817	767	784	715	693	754	9072
入浴加算	612	581	565	587	559	603	607	583	561	521	499	550	6828
機能訓練加算	680	650	638	661	617	669	681	652	632	588	573	618	7659

利用者要介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	21	21	24	23	27	27	26	27	26	25	24	21
要介護1	34	36	35	34	32	35	34	33	34	39	38	38
要介護2	21	18	20	19	19	21	20	19	20	22	22	21
要介護3	10	10	7	8	7	5	4	3	3	3	3	3
要介護4	3	3	4	5	5	5	5	6	6	5	5	4
要介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1		
計	91	90	92	91	92	95	91	90	91	94	92	87

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故							1						1
軽微事故								1	1	1			3
ヒヤリ	2						1						3
ご要望			1						1	1			3

評価:事故についてはホール内及びデイの玄関での事故が多い、環境整備や席の配置など工夫をしているが、利用者数の増加により難しくなっている。ヒヤリハットは入浴中のものもあり、今後も注意して入浴サービスを行っていく。ご意見ご要望が年間を通して件数が少なく、拾い上げられていないことが今後の課題となった。利用中や送迎時等、利用者及び家族との関わりを大切にして信頼関係を築いていきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	鯉のぼり制作	総合事業 運動器機能向上加算について
5月	菖蒲湯 作品制作 紫陽花ドライブ	感染予防(ワクチン接種)について
6月	七夕制作	大雨災害時の対応について
7月	食中毒について ゲーム大会	感染予防について
8月	風鈴作り 花火鑑賞(映像)	緊急時の対応 AED の使用方法
9月	敬老会	腰痛予防について
10月	運動会 焼き芋 作品制作	身体拘束(スピーチロック)について
11月	ゲーム大会	送迎時の感染予防について
12月	作品制作 忘年会 餅つき	感染予防について(ノロウイルス対策)
1月	三社参り ミニどんとや	利用者及び家族との関わりについて
2月	節分行事 作品制作	認知症の対応(ユマニチュード)
3月	作品制作 花見ドライブ	利用者への対応(入浴拒否)について

評価:園外行事の再開を計画していたが、コロナ感染状況により実施できないことが多く、年始に実施した三社参りでは久しぶりに外出できたことを喜ぶ声が聞かれた。今後も外出行事を実施できるよう、職員でアイデアを出し合い、感染対策を取りながら実施していきたい。

認知症対応型共同生活介護事業 部門

グループホーム ひだまり

【事業報告】

1. 総括

・感染対策を行いながら、昨年より行事などへ取り組むことができ、ご利用者への楽しみの提供が出来たと思っているが、地域行事へ出向くことが出来ず、外出機会は少なかった。

・面会の制限はあったが、徐々に面会も増えてきて、御家族との交流もできた。

関係性の継続と、施設でのご利用者の様子などを伝えるために、年 4 回個別の「ひだまり新聞」を作り、御家族へ郵送を行った。

・介護・認知症の重度化により、

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6,360	6,570	6,360	6,570	6,570	6,360	6,570	6,360	6,530	6,530	5,690	6,530	77,000
実績	6,315	6,574	6,444	6,659	6,753	5,828	6,839	6,420	6,763	6,319	5,841	7,483	78,238
達成率	99.3	100.1	101.3	101.4	102.8	91.6	104.1	100.9	103.6	96.8	102.7	114.6	102.0
稼働率	97.4	98.9	100	100	100	94.1	95.9	98.0	100	99.1	98.8	100	98.5

評価:

・9月に入院2名10月に退居3名があり、空床が続き短期入所があったが稼働率が低下した。

・退居に伴い入居希望者へ声掛けを行うが、他施設入居中の方が多く断られるケースが見られたため、入居まで日数がかかるケースがあった。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和3年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男						2				2	88.0歳
女					1	5	6	3	1	16	90.8歳
計					1	7	6	3	1	18	90.5歳

利用者籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	18	18	18	18	18	18	16	18	18	18	18	18	
平均介護度	2.6	2.6	2.6	2.6	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.7	2.9	2.8	
入居者							1	2		1	1	1	6
退去者							3			1	1	1	6
施設内看取り										1	1		2

4. リスクマネージメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1	1					3						5
軽微事故	3	6	1	2	7	6	2	2		5	2	5	41
ヒヤリ	3			1	1			1	1				7
ご要望													

評価:

- ・面会制限もあり、直接ご家族からのご意見ご要望がなく、外部評価時のアンケートでの意見のみであった。職員へ周知し今後も改善に取り組んでいきたい。
- ・入院につながる事故が1件、病院受診につながる事故が4件あった。また、同じような軽微な事故が続くことが多く、対策検討と共に、御家族へ説明し、ご利用者の状況の理解を促した。
- ・ヒヤリが年間で7件と情報が上がることが少ない為、情報の共有を行い、事故へつながるリスクの軽減に努めていきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		合同ミーティング 勉強会(看取り) ・身体拘束廃止委員会
5月	菖蒲湯・母の日・誕生日会	合同ミーティング
6月	父の日・七夕作り・誕生日会	合同ミーティング ・身体拘束廃止委員会 ひだまり勉強会(感染症)
7月	饅頭作り・七夕作り・誕生日会	ひだまり勉強会(認知症)
8月	誕生日会	ひだまり勉強会(防災について) ・身体拘束廃止委員会
9月	敬老祝賀会・誕生日会	ひだまり勉強会(緊急対応)
10月	運動会・誕生日会	運営推進会議 ・身体拘束廃止委員会
11月	焼き芋 外部評価(九州評価機構)	合同ミーティング 宇城ブロック会議 ひだまり勉強会(身体拘束)
12月	餅つき・忘年会・柚子湯・年賀状作成	宇城ブロック会議 ・身体拘束廃止委員会
1月	初詣・絵馬作り・ふるさと訪問 誕生日会	キャラバンメイト打ち合わせ会議
2月	恵方巻づくり・豆まき・誕生日会	宇城ブロック会議 ・身体拘束廃止委員会 ひだまり勉強会(認知症)
3月	お花見会・おはぎ作り・避難訓練 誕生日会	宇城ブロック勉強会

評価:

- ・ワクチン接種などで中止になる行事等もあったが、楽しみ作りが出来た。
- ・ご家族参加の行事はできなかったが、毎月2ユニット合同で交流の場を設ける事ができた。年明けには、園外行事もでき大変喜ばれた。
- ・感染拡大防止の為、買い物や地域行事へ出向くことが出来なかった。
- ・運営推進委員会が、感染拡大防止の為、10月のみの開催となった。中止となった月の資料は参加予定者への配布のみ行った。
- ・宇城ブロック会議も中止が続き、11月に今後の検討会を行い、Zoomでの開催を取り入れ、意見交換を行った。

訪問介護事業 部門

ヘルパーステーション ひまわり

【事業報告】

1. 総括

今年度は訪問介護、総合事業、居宅介護、保険外とそれぞれの計画のもと、訪看や医療との連携が必要な利用者や夫婦での利用者が増えた為、細かな留意点やサービスの見極めの難しさを感じた中でも良質且つ、適切なサービスが行えた。

施設敷地内から道路に出る際、ヘルパー車(公用車)の接触事故が発生した。速やかに警察への届け出、事故報告、被害者様へのお詫びをして解決した。ヘルパー間での状況の確認と今後の対策を取り、事故防止に努めた。

災害や新型コロナでのサービスを中止することは無かった。状況により予防対策を取りながら予定の通り訪問出来た。

職員の退職に向けて新体制、新人の教育を並行して行う中、新規利用者も増えて現場に無理が生じた。サービス時間と訪問日の調整や相談を行い確実な訪問が出来るようにした。

2. 実績報告(単位千円)

訪問介護分

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2,250	2,350	2,250	2,350	2,350	2,250	2,350	2,220	2,150	2,150	2,100	2,230	27,000
実績	2,215	2,322	2,168	2,304	2,082	2,184	2,142	2,090	1,930	2,260	2,192	2,399	26,288
達成率	98.4	98.8	96.4	98.0	88.6	97.1	91.1	94.1	89.8	105.1	104.4	107.6	97.0

居宅介護分

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	3000
実績	243	279	217	251	233	171	145	105	177	188	181	200	2,390
達成率	97.2	111.6	86.8	100.4	93.2	68.4	58.0	42.0	70.8	75.2	72.4	80.0	80.0

評価:

訪問介護は夏場や年末の利用者の入院等で実績の落ち込みが見られたが年始からは安定した実績を得ることが出来た。

居宅介護は訪問介護との併用者や重度障害区分者の入院があり、達成状況は不安定であった。

相談支援センターからの新規依頼の相談もあり、迅速に対応し利用に繋がった。

居宅介護の良質なサービス・は利用者の状態や能力を見極め、定期的なモニタリングを行い提供で来た。状態の改善や意欲向上にも繋がったが、入院等での中止もあった。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末日現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	1			1	2	3				7	88.8歳
女		2	2	6	9	4	2			25	84.0歳
計	1	2	2	7	11	7	2			32	84.8歳

利用者介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	8	8	8	8	8	9	9	10	8	9	6	6
要介護1	17	15	16	18	18	18	18	19	18	19	18	18
要介護2	9	8	8	7	6	7	7	7	6	7	9	9
要介護3	3	3	1	2	2	1				1	2	2
要介護4	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1
要介護5												
計	38	35	34	37	36	37	36	38	34	38	37	36

介護保険サービス種別回数

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問 件数	身体	122	121	72	87	74	63	50	54	54	68	72	67	904
	身体生活	372	355	351	361	314	336	323	324	303	307	336	381	4063
	生活	151	138	142	149	151	184	191	190	169	186	175	194	2021

障害福祉サービス種別回数

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問 件数	身体	11	15	11	16	15								68
	家事支援	57	58	51	54	50	53	45	33	55	58	56	49	620
	同行													

4. 行事・勉強会

	会議・勉強会
4月	倫理法令遵守・虐待防止について
5月	利用者の尊厳とプライバシー保護について
6月	食中毒・熱中症予防について
7月	緊急時・災害時の対応について
8月	認知症について
9月	新型コロナについて
10月	高齢者の食生活について
11月	感染症予防(インフルエンザ・新型コロナ)について
12月	高齢者の疾病について
1月	接遇・マナーについて
2月	障害者の支援について
3月	事例検討・記録について

評価:

- ・訪問介護員の質の向上と充実を目指す為の研修は、新型コロナウイルスの影響でリモート参加や毎月の集団研修(ミーティング)では人数を制限し、開催場所や席の配置(アクリル板の活用)や工夫を行い情報の共有をして問題解決や学び・気づきを深めることが出来た。
- ・利用者の生活の質の向上は出来る能力を最大限に生かせるように働きかける事で、意欲に繋がった。
- ・健康状態の把握や失病を理解し、主治医や支援事業所との連携を図り、市町村や関係領域福祉・医療・保健との協力を行った。
- ・苦情や大きなトラブルは無かったがご意見に関しては、迅速にサービス提供責任者が訪問してその解決に当たった。

地域密着型 特定施設入居者生活介護 部門

コミュニティハウス みんなの家 ≪介護付有料老人ホーム・さくらの宿≫

【事業報告】

1. 総括

地域密着型の施設として、地域行事や施設行事においてご家族や地域の方々との交流に努めたがコロナウイルスの感染拡大により縮小や中止を行った。しかし、ご利用者の面会に関しては、感染対策を講じたうえで面会の実施が出来、ご利用者・ご家族の「満面の笑顔」を見る事が出来た。今後、コロナウイルスとの共存を考慮しながら地域の中の施設として、地域の方々と共に「楽しく暮らせる施設づくり」を目指していきます。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	9,500	9,700	9,500	9,700	9,700	9,500	9,700	9,400	9,600	9,600	9,000	9,600	114,500
実績	9,403	9,874	9,866	9,893	9,701	9,320	9,726	9,619	9,626	9,811	9,118	9,279	115,236
達成率	99.0	101.8	103.9	102.0	100.0	98.1	100.3	102.3	100.3	102.2	101.3	96.7	101.0
稼働率	96.8%	100%	99.1%	96.1%	93.5%	91.7%	95%	96.6%	94.2%	97.2%	100%	99.4%	

評価:

年間予算の達成は出来ているが入院の長期化や新規入居に時間を要したことで年間の4割の月が稼働率95%を下回っている。今後、ご利用者の状態把握に努め、早期治療を行い入院の軽減を図っていく。また、入居に関しては、待機者リストより情報の収集を定期的に行い敏速な入居に繋げる

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末日)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	1	1				2	4	2		10	85.5歳
女					2	8	7	2		19	89.7歳
計	1	1			2	10	11	4		29	88.3歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	29	29	28	28	29	26	29	29	29	27	29	29	
平均介護度	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	3.1	2.9	2.9	2.8	2.9	
入居者	2	0	0	1	2	0	3	0	1	0	2	1	12
退去者	1	0	1	1	1	3	0	0	1	2	0	1	11
施設内看取り	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	5

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1				1		1						3
軽微事故	2	5	6	1	4	3	5	2	4		3	3	38
ヒヤリ		1	2				1			2			6
ご要望	1		1						1				3

評価:

軽微の事故が38件と多数起きている。独歩の御利用者が居室にての転倒や滑り落ちが多く見られている。対策としては、事故直後に検討会を行うも、毎回同じ対策しか出ずリスク軽減には至っていない。今後は、独歩の御利用者の活動範囲の中でのリハビリの強化やご利用者自身が楽しく取り組めるゲームや体操に力を入れ筋力維持増強に努め、リスク軽減につなげたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		ケアリーダー会議・運営推進会議
5月	母の日・菖蒲湯	
6月	父の日・梅ちぎり	
7月	七夕・スイカ割り	内部研修(災害時の対応について)
8月	特定夏祭り	
9月	敬老祝賀会	
10月	矢部方面ドライブ・干し柿作り	ケアニン2上映会
11月	合同ドライブ・おでん会・さんま会	
12月	クリスマス会	LIFE研修
1月	初詣・どんどや	BCP研修・リスクマネジメント研修
2月	節分・バレンタインデー	BCP研修
3月	雛祭・防火訓練・野点・花見ドライブ	ほめる達人という生き方で

評価:

コロナ禍の為、家族や地域の方の参加は望めなかったが、暦通りの行事は毎月実施できた。3月においては、ボランティアの力を借りて、ご利用者がお内裏様・お雛様に変身をされ、凛々しい姿や艶やかな姿を写真に収め、家族に見せる事が出来大変好評であった。

今後ご利用者が望まれる行事を共に考え実施していきたい。

また、職員勉強会に関しては、小規模のオンライン研修に参加を行い学びの時間を得ることができた。

今後、職員による・職員の為の勉強会を定期的に行って行きたいと考えています。

小規模多機能型居宅介護 部門

コミュニティハウス みんなの家 ≪小規模多機能型居宅介護・おしゃべり処≫

【事業報告】

1. 総括

美里町唯一の小規模多機能型居宅介護事業所として在宅生活を続けていくための頼みの綱となる為、地域から頼られる施設を目指し活動しています。

老々介護や独居の方、生活全般に支援や見守りが必要な一般的に「困難ケース」と呼ばれる方々も【通い・訪問・泊り】のサービスを柔軟に提供しご利用者さんの在宅生活を支えています。

旧砥用地区は本体事業所。中央地区はサテライト事業所とエリアを分けて対応しているが、ご利用者さんの状況に応じ事業所同士で協力し一体的な支援を行っている。

今後もご利用者さんのライフスタイルやニーズに応じて柔軟に対応を行っていきたいと考えています。

2. 実績報告(単位千円)

本体事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,300	6,300	6,300	76,500
実績	6,975	6,972	6,892	6,534	7,200	6,960	6,898	7,190	6,827	7,242	6,690	6,663	83,043
達成率	109.0	108.9	107.7	102.1	112.5	108.8	107.8	112.3	106.7	115.0	106.2	105.8	109.0

サテライト事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	36,000
実績	2,869	2,651	2,847	2,894	2,944	3,113	2,960	2,799	2,642	2,209	2,270	2,320	32,518
達成率	95.6	88.4	94.9	96.5	98.1	103.8	98.7	93.3	88.1	73.6	75.7	77.3	90.0

評価:

小規模本体予算の達成は出来ているが一方でサテライト事業所が大きく予算を下回っている。

要因として前年と登録人数はほぼ変わらないが、要介護度の高いご利用者さんの施設入所が重なり、平均介護度が低くなったことが要因と考えられる。

ご家族の意向や個人の状況に応じて対応しており【みんなの家】では本体・サテライトで一体的にサービスが提供していければと考えている。

3. 利用者の状況

年齢構成(本体)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		1	2			3	3			9	82.6歳
女				3	5	5	5	1		19	85.9歳
計		1	2	3	5	8	8	1		28	84.9歳

年齢構成(令和4年3月末日現在)(サテライト)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男				1	2					3	80.7歳
女			1	1	4	2	1			9	82.2歳
計			1	2	6	2	1				81.8歳

利用サービス状況(本体)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	26	26	25	25	28	28	28	27	28	29	29	28	
通い延べ人数	460	474	466	445	464	467	485	445	465	439	439	512	
訪問延べ人数	683	721	724	750	766	739	878	822	789	912	912	807	
宿泊延べ人数	173	157	161	143	133	112	100	73	65	65	65	111	

利用サービス状況(サテライト)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	13	11	11	11	12	11	12	11	12	10	11	12	
通い延べ人数	199	194	189	208	205	220	219	219	188	149	147	170	
訪問延べ人数	442	471	439	449	425	416	482	482	482	507	466	462	
宿泊延べ人数	56	41	40	43	46	51	46	46	33	6	3	5	

※サテライトの泊まり人数が減っている要因として

⇒ 泊りの希望があった場合、本体事業所でのサービス提供を行っている。

現在サテライトの泊りのニーズは少なくなっている。

本体事業所は介護度の高い方、家族のレスパイトケアが必要な方がいらっしゃる為、宿泊者の状況も一定数保たれている状況。

利用者介護度(本体)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	9	9	8	8	9	9	8	8	9	10	11	11
要介護2	5	5	6	6	7	7	9	9	10	12	9	8
要介護3	6	6	5	5	6	6	5	4	5	4	4	4
要介護4	5	5	5	5	5	5	6	6	4	5	5	5
要介護5	1	1	1	1	1	1						
計	26	26	25	25	28	28	28	27	28	29	29	28

利用者介護度(サテライト)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	3	3	3	3	3	1	3	3	4	4	6	7
要介護2	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	2	2
要介護3	4	3	3	2	2	3	3	2	2	2	3	3
要介護4	2	1	1	2	2	2	1	1	1			
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
計	13	11	11	11	12	11	12	11	12	10	11	12

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望(サテライト含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故													
軽微事故		2		3	1	1	1		1	8		2	19
ヒヤリ	2		1	1		2	2		3				11
ご要望		1	1		2	3							7

評価:

リスクやご意見があがったらすぐに出勤職員でカンファレンスを行い、原因の究明や再発防止に向けての対策、各スタッフへ周知の徹底を行っている。

今後も防げる事故は出来るだけ防いでいきたいと考えている。

5. 行事・勉強会(サテライト含む)

	行事関係	会議・勉強会
4月	桜の花見	
5月	母の日	小規模多機能連絡協議会(オンライン)
6月	父の日・梅干し作り	BCP研修(オンライン)
7月	ミニ縁日	小規模多機能連絡協議会(オンライン)
8月	ミニ夏祭り	
9月	敬老会	小規模多機能連絡協議会(オンライン)
10月	秋のドライブ	小規模連絡会勉強会ケアニン視聴
11月	秋刀魚焼き会	小規模多機能連絡協議会(オンライン)
12月	クリスマス会・もちつき	
1月	土喰どんどや見学	小規模多機能連絡協議会(オンライン)
2月	バレンタインデー	
3月	春の野点	内部研修・地域密着型事業所合同勉強会

上記の他毎月、ご利用者さんの状況に応じカンファレンスや小規模ミーティングを行っている。
定期的にカンファレンスを行う事でチーム内での情報共有やケアの方向性の統一を行っている。

評価:

コロナ禍で出来る事の制限はあったが「コロナがあるからなにも出来ない」ではなく感染対策を行い「コロナ禍でも出来る事を探す」といった考えにシフトチェンジし「出来る行事」を行っていきこうとチームで取り組みを行う事ができた。

外出こそなかなか出来ないが、ミニ縁日や敬老会・秋刀魚の炭焼き会・もちつき・クリスマス会等々、施設内で出来る行事を積極的におこなった。

行事参加のご利用者さんからはどの行事も好評で、今後も出来る事を増やしながら取り組んでいければと考えている。

またスタッフ勉強会に関しても「オンライン研修」を積極的に取り入れスタッフが研修に参加する機会が増えてきている。

「学びたい」と考えている職員にはスキルアップの機会を提供していきたいと考えている。

ユニット型地域密着型 介護老人福祉施設 部門

特別養護老人ホーム 悠優かしま

【事業報告】

1. 総括

R3年度も新型コロナウイルス感染症の影響で面会や行事の制限があり、入居者、家族、スタッフとも、何かと窮屈な思いをされたが、家族やスタッフの協力の元、感染症の発生がゼロで過ごすことが出来た事は大きかったと思う。今後も感染対策の継続に努めたい。

今年度は入退去がそれぞれ8件あり、その内4件は施設でターミナルケアに取り組んだ。ターミナルケア中は面会の制限を緩和したり、家族へも食事介助や誕生会の企画に参加してもらうなど家族と一緒にケアを行なう事を意識し取り組んだ。

スタッフの状況としては、働きやすい職場作りとして、面談やアンケートを実施し、各ユニットの困りごとを施設全体で考える機会を作るなど、横のつながりを強める事にも取り組み、年間を通して離職者は1名とスタッフの定着率も良くなってきている。働く環境が良くなり、スタッフが定着する事で、家族との関係が深り、法人や施設の考え方等も浸透し、ケアの質の向上に繋がるため為、今後も定着率が良くなるように取り組んでいきたい。

2. 特養実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	12,550	13,050	12,550	13,050	13,050	12,550	13,050	12,550	13,050	12,930	11,670	12,950	153,000
実績	12,459	12,932	12,410	13,116	13,213	13,342	12,336	12,561	13,058	12,726	11,489	12,917	152,559
達成率	99.3	99.1	98.9	100.5	101.2	106.3	94.5	100.1	100.1	98.4	98.4	99.7	100.0
稼働率	93	96	96	96	99	96	96	92	97	98	95	95	

ショートステイ実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	3,400	3,500	3,420	3,400	3,400	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,080	3,300	40,000
実績	2,774	3,176	3,516	3,607	3,187	3,056	2,984	2,989	3,661	3,549	3,038	3,124	38,661
達成率	81.6	90.7	102.8	106.1	93.7	92.6	90.4	90.6	110.9	107.5	98.6	94.7	97.0
稼働率	62	62	70	83	75	74	74	74	71	84	81	78	

評価:特別養護老人ホームについては、長期間の空床や大幅な稼働率低下はなかったが、開設10年を過ぎ、入居者の重度化に伴い入院者も多く稼働率に影響した。特に慢性疾患は、繰り返す傾向にあり改善しても再入院する方も多かった。主治医の協力により施設内で対応できる事も多くなっているが、肺炎での体調不良が多くなっている為、口腔ケアの徹底や早めの対応等で健康状態が維持できるように他職種と連携していきたい。

ショートステイについては、実人数25名、延人数250名を目標にしていたが目標は達成することが出来なかった。要因としては長期利用者が多く、長期利用されている方が入所や入院する事で実績低下につながった。新規利用者の獲得や実人員を増やせるように毎月、各居宅介護支援事業所へ空き状況のお知らせや当施設

で対応できる事など伝えるように努めた。今後も当施設の特徴である、ショートステイ専用のユニットで完全個室や当施設の介護力等も周知する事など継続していきたい。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末日)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男				1		2	2			4	87.2歳
女				1	2	7	10	2	2	24	90.0歳
計				2	2	9	12	2	2	29	89.6歳

利用者在籍状況(特養)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	29	28	29	29	29	29	28	29	29	29	29	29	
平均介護度	4.0	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.9
入居者	0	0	3	0	0	1	1	1	0	0	0	2	8
退去者	0	1	2	0	0	1	2	0	0	0	1	1	8
施設内看取り		1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4

短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	22	20	24	25	24	25	22	21	24	26	22	23	278
延べ数	212	222	251	264	234	222	214	214	259	255	219	228	2794
平均介護度	2.6	2.7	2.5	2.6	2.6	2.4	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.7

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1						1	1					3
軽微事故	2	3	4	2	3	3	5	4	4	3	3	2	38
ヒヤリ	1		4	2	6	1		1	1	1			17
ご要望		1		2				1					4

評価:今年度は病院受診や治療を伴う事故が2件と誤薬1件の計3件の市町村へ報告すべき事故が発生した。この3件すべてが介助中の事故で内1件は骨折、手術となった。事故後には該当のユニットだけではなく、施設全体で介護方法の検証を行い再発防止策の共有を行った。

ヒヤリハットについては昨年度に比べ、多くの事例が上がってくるようになりスタッフへの意識付けもできつつある。ご意見ご要望については4件と少ない状況であった。面会制限等で家族と関わる機会が少なかった事も要因として考えられるため、多くのご意見ご要望が上がるように家族との関わり方法を含め検討していきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	花見(家族参加)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
5月	鯉のぼり作り しょうぶ湯(季節を感じてもらう) 食事レクリエーション(クレープ)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
6月	季節のしつらえ(テルテル坊主)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング・リスク委員会 ・避難訓練(夜間想定)・給食委員会
7月	七夕飾り スイカ割り	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
8月	夏祭り (たこ焼き、かき氷、ゲーム)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
9月	敬老会	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング・リスク委員会
10月	秋の食のイベント(さんま)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング・リスク委員会 ・避難訓練(昼間想定) ・給食委員会
11月	秋の食のイベント(焼き芋)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
12月	餅つき ゆず湯	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・リスク委員会
1月	初詣(高田神社) 正月遊び(書初め・おみくじ)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
2月	節分豆まき	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング・リスク委員会
3月	季節のしつらえ(等身大パネルで写真撮影)	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会

評価:行事においては、コロナ禍という事もあり家族との行事、外出、食のイベントなど殆どの行事に制限があり計画通りには実施出来なかったが、感染対策を施し、施設全体ではなく、各ユニット毎で夏から秋にかけては食に関するイベント等を実施したり、ご家族へ行事の時の写真を送り近況報告を行い、面会が限られる中、工夫しながら臨機応変な対応ができたと思う。また、今年度はユニットの「しつらえ」にも力を入れ、四季に合わせた装飾を各ユニットで工夫し、「しつらえコンテスト」を開催するなど他ユニットの取り組みが良い刺激となり相乗効果が得られたと思う。

会議においては、前年同様に毎月、ユニットリーダー会議、ユニット会議、カンファレンス、リスク委員会など継続し内容が充実できるように努めた。特にユニット会議には他のユニットからも参加してもらう事で他ユニットへの関心や協力できる事の提案など横のつながりを強化することが出来たと思う。今後も毎月、積み重ねる事でケアの充実につなげていきたい。

通所介護事業 部門

デイサービスセンター 悠優かしま

【事業報告】

1. 総括

後半より利用者も少しずつ増えたが令和3年度の実績では、達成率93%での終了となった。

しかし、居宅が3名体制となり新規利用者の獲得と再利用開始のご利用者の増で令和4年度の事業に向けて好条件での移行できる反面、送迎、入浴、機能訓練と業務が煩雑になり、利用者一人一人と関わる時間に限りが出ており、業務の見直しによる効率化を図り、利用者から信頼られ、満足していただけるデイサービスとなるよう内容の充実を図っていく。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	4,500	4,700	4,500	4,700	4,700	4,500	4,700	4,500	4,700	4,400	4,400	4,700	55,000
実績	4,116	4,294	4,198	4,261	4,020	4,213	3,977	3,982	4,748	4,387	3,908	4,971	51,075
達成率	91.5	91.4	93.3	90.7	85.5	93.6	84.6	88.5	101.0	99.7	88.8	105.8	93.0
稼働率	65.7	62.6	62.3	64.7	62.7	60.3	60	61	76.1	71.3	68.3	73.1	65.7

評価:前半は実績が思うように伸びず苦戦を強いられた為、各居宅事業所や包括支援センターに当施設の特徴や強みを知ってもらい利用者獲得に努めた。また、「知人から悠優かしまがいいよ。」と言う口コミから利用につながるケースも目立ち、後半は徐々に実績が伸びた結果となった。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		1	3		3	6	1			14	84.0
女				3	12	27	13	4		59	82.8
計		1	3	3	15	33	14	4		73	83.4

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日	25	26	26	26	25	26	26	26	24	24	22	27	304
実人数	62	59	64	63	65	64	59	60	65	71	73	73	778
延べ人数	493	488	486	505	470	470	468	476	548	513	451	592	5960
平均利用者	19.8	18.8	18.7	18.8	18.1	18.1	18.0	18.4	22.9	21.4	20.5	21.9	19.6
食事提供	487	484	491	501	466	467	464	473	545	512	458	592	5940
入浴加算	304	311	308	321	317	315	299	295	353	305	253	357	3738
機能訓練加算	297	326	301	295	304	289	340	344	435	368	321	466	4086

利用者介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	22	19	22	22	21	20	20	19	21	25	24	24
要介護1	21	19	19	20	20	20	18	20	22	22	17	19
要介護2	8	10	11	12	10	9	8	9	9	12	18	16
要介護3	8	10	10	6	9	10	9	9	10	9	10	9
要介護4	2		1	2	4	4	3	2	2	2	2	3
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
計	62	59	64	63	65	64	59	60	65	71	73	73

4. リスクマネージメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故		1											1
軽微事故			1				1		1	1			4
ヒヤリ													
ご要望													

評価:本年度は事故が1件、軽微が4件。事故に関しては送迎の際に御家族不在で慣れない室内移動時に危険予測が不十分で起きた事故である。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	お茶会	ミーティング
5月	母の日イベント しょうぶ湯	
6月	父の日イベント 七夕飾り作り	ミーティング
7月	七夕祭り アイスパーティー	
8月	スイカ割り	ミーティング
9月	敬老会	
10月	食欲の秋まつり(サンマ焼き)	ミーティング
11月	焼き芋大会	
12月	忘年会 ゆず湯	ミーティング
1月	お正月イベント	
2月	節分	ミーティング
3月	ひな祭り	

評価:ご利用者の理解度の差があり、ご利用者が理解しやすく、楽しめる内容を考慮した。本年度もコロナ感染予防のため外出は控え施設内で楽しめる催しを提供した。外出を希望している方もいるため状況を見ながら判断し、内容に関しても充実させていきたい。

居宅介護支援事業 部門

悠優かしま 居宅介護支援事業所

【事業報告】

1. 総括

今年度も、昨年に引き続きコロナ感染の状況への対応が必要であった。特に入退院の対応が思うようにできない時期があり、今後も引き続き関係各部署との連携が不可欠である。また、2月の介護支援専門員の増員までは、月によってはかなり無理をする場面があり、業務が煩雑になっていたことを反省する。その中でも、地域包括等との関係の安定により、御船地域の方の新規利用者の相談を受けることができたことは、今後の法人内の業務展開にも寄与できる足がかりになっていると思う。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	840	840	840	840	840	840	840	840	840	800	800	840	10,000
実績	750	843	841	832	846	840	813	853	839	817	1,139	1,175	10,606
稼働率	89.3	100.4	100.1	99.0	100.7	100.0	96.8	101.5	99.9	102.1	142.4	140.1	106.1

評価：年度内でも予算を達成できなかった月があり、2月からの特定事業所加算Ⅲの算定で、ようやく予算を上回ることができた状況である。利用者数は大きく減少することはなく、徐々に増加することができたことが実績増につながった。内容としては、前年比で、要介護の方は月平均で9名の増加、収益としては、全体(要介護・要支援)で21.2%増加の結果であった。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	1	1	3	2	5	6	3			21	79.9
女	1		2	4	13	25	16	5	2	68	85.9
計	2	1	5	6	18	31	19	5	2	89	82.9

利用状況

	男	女	利用者数	実利用者数					平均介護度 (要介護のみ)		
				要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3		要介護4	要介護5
4月	21	56	77	7	11	32	16	7	2	2	1.7
5月	21	60	81	5	10	32	20	10	2	2	1.8
6月	20	61	81	5	9	32	20	9	4	2	1.9
7月	21	57	78	4	8	30	20	9	5	2	1.9
8月	23	56	79	4	8	30	18	12	5	2	2.0

9月	20	59	79	5	8	30	17	11	5	2	2.0
10月	21	57	78	6	7	27	18	11	6	2	2.0
11月	19	61	80	7	7	29	16	12	7	2	2.0
12月	19	61	80	7	9	25	19	13	6	3	2.1
1月	20	58	78	7	6	24	23	10	5	3	2.1
2月	20	67	87	7	8	22	31	11	5	3	2.1
3月	21	68	89	8	7	29	29	12	7	3	2.2
計	246	721	967	72	97	336	247	127	59	29	2.0

5. 行事・勉強会

開催日	内容等	備考
4月14日	居宅勉強会「倫理・法令順守について」	陽光園担当
5月13日	居宅勉強会（ケース検討）	
6月10日	法人間合同事例検討（陽光園担当）	
7月13日	居宅勉強会（高齢者のリスクについて）	悠優かしま担当
8月12日	法人間合同事例検討 ※特定事業所集中減算集計（前期）	
9月8日	居宅勉強会（防災について） ※情報の公表	悠優かしま担当
10月18日 10月23日	居宅勉強会（ケース検討） 介護支援専門員協会九州大会（大分）	Zoom
11月11日	法人間合同事例検討	
12月13日	居宅勉強会（ケース検討）	
1月7日	リスクマネジメント	内部研修
2月12日 2月22日	法人間合同事例検討 「基礎から学ぶ感染症」（日本協会主催） ※特定事業所集中減算集計（後期）	Zoom
3月7日	次年度研修計画	陽光園と合同
※	居宅会議（週1回）	2月より実施

評価： 法人内居宅の勉強会については、予定を調整しながら実施することができた。また、法人間合同事例検討会においては、当法人で zoom の提供を行い協力することができた。外部研修については十分に参加ができなかったため、今後の課題として捉えたい。また、年度内で二人の更新研修を滞りなく終了できた。

特定施設入居者生活介護 部門

コミュニティハウス 悠優かしま 《介護付有料老人ホーム》

【事業報告】

1. 総括

入居者の体調管理もしっかりと出来、職員も体調を崩すことなく今年度を無事に終えることが出来た。コロナの制限化の中、思うような活動は出来ていないが少しずつこの状況に慣れてきた状態である。そんな中でも運動会やドライブなどの、気分転換を図れるような行事を行う事で入居者・職員共にストレスを発散でき、以前にも増して一緒に楽しんだ満足感を得られたのは大きい。一方で入居者の重度化は少しずつ進んできており、コール対応に追われ、一人一人に向き合ってケアをすることが難しくなってきた現状があり、環境要因も含めた検討が必要になってきている。家族との関わりも増やしたいが、家族と顔を合わせる機会がほとんどないこともあり、逆に家族との関わりを苦手とする職員が増えてきたように感じる。今後の課題である。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	10,300	10,900	10,300	10,900	10,900	10,300	10,900	10,300	10,800	10,800	9,500	10,900	126,800
実績	10,396	10,983	10,572	11,063	11,010	10,556	11,032	11,033	11,048	11,460	10,363	11,351	130,867
達成率	100.9	100.8	102.6	101.5	101.0	102.5	101.2	107.1	102.3	106.1	109.1	104.1	103.0
稼働率	97	100	98	100	98	96	99	98	98	99	98	100	98.4

評価:

コロナになり外出等の制限があったことで、外出・外泊等も無く又、職員のマスク着用・体調管理の徹底もあり、入院者がぐっと減っている事が良い結果につながっている。行事関係の制限から、活動量が減り体力の低下や意欲の低下も感じる事が多く、今後転倒事故などにつながっていく可能性があるのではと危惧している。この状態を維持していきたい。

3. 利用者の状況

年齢構成(令和4年3月末現在)

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男						1	2	1	1	5	94.0歳
女			1	2	1		12	8	1	25	91.8歳
計			1	2	1	1	14	9	2	30	92.1歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	29	29	29	29	29	29	28	29	29	29	30	30	
平均介護度	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.8	2.7	2.7	2.7	
入居者			1					2	1		1		
退去者			1				1	1	1	1			
施設内看取り								1	1	1			

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故		2						1	1	1	2		7
軽微事故	5	3	6	4	2	1	7	5	5	2	7	2	49
ヒヤリ	1				1	1			2	2	2		9
ご要望									1				1

評価:

毎月転倒事故が起こっており、なかなか改善に至っていない。感染症の流行により外出の機会が減り、体力・筋力が低下している事が原因の可能性もある。大半が居室内を動かれての事故であるが、施設の構造上見守りがしにくく、奥の居室に至っては物音もわからない状態であり、改善に向けての対応策が難しいのが現状である。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	散歩	ミーティング
5月	運動会	ミーティング
6月	ミニシアター映画観賞会	ミーティング
7月	七夕ゲーム	ミーティング
8月	お菓子販売	ミーティング
9月	敬老会	ミーティング
10月	サンマ会	ミーティング
11月	お好み焼き・焼き芋	ミーティング
12月	お菓子のつかみ取り、販売	ミーティング
1月	初詣	ミーティング
2月	バレンタインおやつバイキング	ミーティング
3月	花見	ミーティング

評価:

コロナ禍で何もできない状態だった時と比べると、少しずつ行事内容が充実してきている。

しかし、買い物や外に出る行事がどうしても制限がかかる為、思うようにはできなかった。ただ、入居の方々は外に出る事を喜んでおられ、制限の中でも行う意味はあったと感じる。

行事の内容もマンネリ化は見られる為、他部署と協力しながらアイデアを出し合える環境を作っていききたい。

訪問看護 部門

ナーシング Plus 悠優

【事業報告】

1. 総括

令和3年1月御船町を拠点として開設。エリアとして上益城郡(御船町、嘉島町、益城町、山都町)美里町、熊本市と広範囲に支援を実施してきた。令和4年3月現在の紹介元は、嘉島町13件(内法人11件)、益城町7件、御船町4件、熊本市1件となっている。そして、7月より事務所を御船町から嘉島町(悠優かしま内)に移転したことから嘉島町からの依頼が増加傾向(52%)にある。その内千寿会からの紹介が44%を占める。

移転目的の一つとして、令和5年度より御船町に開設する予定の小規模多機能施設での協業を視野に入れてのこともあり、施設内での訪問看護の役割を考える準備の年度でもあった。制度上での問題は多々あるが、制度を超えた法人内でのより良い協働ができないか施設スタッフと交わりながら模索中である。

訪問看護の実績としては徐々に増加傾向にあったが、四半期後半では伸び悩みが見られた。訪看管理者退職に伴うマンパワー不足(実質看護師2名体制)への懸念から士気の低下も一因として考えられる。2月よりリハスタッフ(OT)の増員、令和4年度より看護師の補充のあり、利用者増加に向けてPRを積極的に行っているところである。

令和3年度は訪問看護事業所1周年を迎え、訪問看護の基礎作りの年であった。支援依頼はすべて受け入れる姿勢で、支援内容やシステム上でのトラブルもなく訪問看護事業の形づくりはできたと考える。

2. 実績報告(単位千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	500	700	1,000	1,200	1,200	1,500	1,500	1,800	1,800	1,800	2,000	2,000	17,000
実績	1,062	1,290	1,305	1,067	1,307	1,617	1,684	2,005	1,963	1,638	1,630	1,882	1,8450
稼働率	212%	184%	131%	89%	109%	108%	112%	111%	109%	91%	82%	94%	109%

評価:

令和3年度予算の全体的な実績は109%と達成できてはいるが、月別では1月以降100%の達成までに至っていない。訪問看護開設当初から徐々に上げた目標額を月別設定に組み立てられていたが、最終目標額まで達成することができなかった。

原因として、拠点の変更(御船町→嘉島町)も考えられるが、逆に法人施設内に事務所を置いたことで法人からの紹介も増えている。また、スタッフ人員数(看護3名、リハ1名)からは達成できない額ではない。現在スタッフ一人当たり支援は平均3件/日程度である。エリアとして広範で非効率ではあるが、スタッフ一人当たり4件/日は可能と考えるので、利用者増への一層の努力をすることが必要である。

3. 利用者の状況

年齢構成

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	2	1	4	1	3	3	3	2	0	19	79.8
女	0	0	3	3	3	3	5	4	3	24	87.8
計	2	1	7	4	6	6	8	6	3	43	83.8

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	9
要介護1	6	3	3	3	6	7	6	6	6	6	6	6	64
要介護2	5	3	3	5	4	4	5	5	5	5	5	5	54
要介護3	1	2	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	12
要介護4	4	3	4	3	2	3	4	4	4	4	4	4	43
要介護5	3	2	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	30
その他	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	26

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故													
軽微事故													
ヒヤリ													
ご要望													

評価：○報告特になし

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		
5月		・御船町介護保険研修(5/7) ・第73回熊本緩和ケアカンファレンス(5/27)
6月		
7月		・上益城郡介護保険報酬研修(7/14)
8月		・多職種連携心不全カンファレンス(8/6) 第1回重症心不全セミナー
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		・宇城地域在宅医療サポートセンター(2/22) 多様な住まいの場における看取りケアについて
3月		・小児在宅多職種連携セミナー(3/5, 6) ・地域包括ケアフォーラム in 九州 コロナ禍で安心・安全を支える看護

評価：事業所内での研修は行っていないが、案内がある訪問看護に関する研修会については、なるべく全員参加できるようにしている(勤務時間外、WEBでの研修)